

「第2次燕市総合計画」と「燕市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、
「地方創生交付金活用事業」の関係

第2次燕市総合計画 平成28年度から34年度までの7カ年計画。人口を定住人口、活動人口、交流・応援人口の3つの視点で捉え、それらを増加させるための人口増戦略を進めるもの。

燕市まち・ひと・しごと総合戦略 平成27年度から31年度までの5カ年計画。総合計画と基本的な考え方は一致しており、戦略では特にしごと・ひと・まちを3本柱とする各プロジェクト、及びこれらを横断的にとらえたフラッグシッププロジェクトを重点化して地方創生に取り組むもの。

地方創生交付金活用事業 地方総合戦略に即した、自治体の自主的・主体的で先導的な事業等に対し、国が財政的支援をするもので、燕市でも積極的に活用し事業を展開している。

